

漢字ドリル

漢検 4 級

第32巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

巡 巨 帽 幅 幾 床

練習してから、問題に挑戦

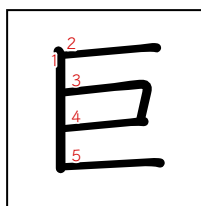
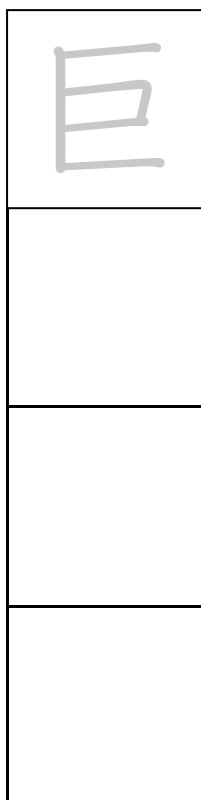
本文 41ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



4きゅう 32かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



音

キ
ヨ

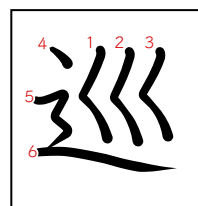
・ 巨木 きよぼく
・ 巨額 きよがく
・ 巨大 きよだい

部首

巨

たぐみ

5画



訓

めぐ
(る)

音

ジュン

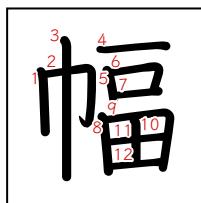
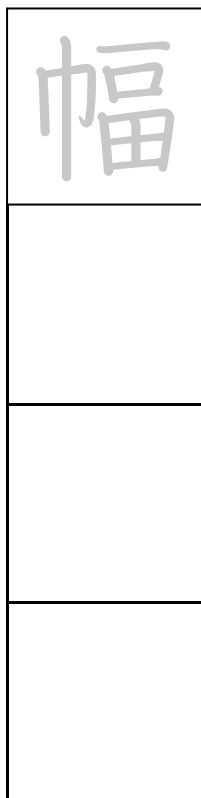
・ 巡回 いちじゆん
・ 巡回 じゆんかい
・ 巡る めぐる

部首

巡

まげかわ

6画



訓

はば

音

フ
ク

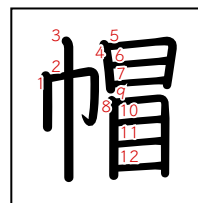
・ 歩幅 ほはば
・ 増幅 ぞうふく
・ 大幅 おおはば

部首

幅

はばへん

12画



音

ボウ

・ 制帽 せいぼう
・ 脱帽 だつぼう
・ 帽子 ぼうし

部首

帽

はばへん

12画



4きゅう 32かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



床

床	
訓	音
ゆか	とこ ショウ
床下	寝床
起床	
部首	7画
床	まだれ

幾

幾	
訓	音
いく	キ
幾度	幾何学
幾多	
部首	12画
幾	いとがしら

光

光	
訓	音
ひかり	ひか コウ
光線	日光
光る	
部首	6画
光	ひとあし

一

一	
訓	音
ひと	ひと イチ
一月	一年
一つ	
部首	1画
一	いち





4きゅう 32かん たんい1 A

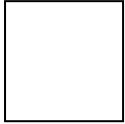
なまえ



/ 17

6

四国



じゅん

礼

れい

の旅に出る

5

お正月のある



いち

月

がつ

は寒い

4

小学校に入って



いち

年

ねん

がたつ

3



いく

多

た

の困難を乗り越える

2

強い日差しから



ぼう

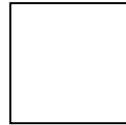
子

し

で頭を守る

1

堤防を



じゅん

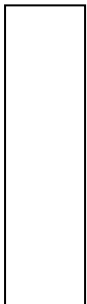
回

かい

して点検する

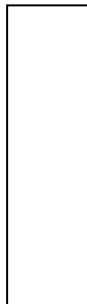
12

夏の夜にほたるが光る



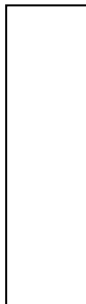
11

毎朝六時に起床する



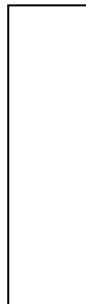
10

電車のダイヤが大幅に乱れる



9

巨大な台風が近づく



8

大学で



き

何

か

学

がく

を学ぶ

7

名人の見事な技に



ぼう

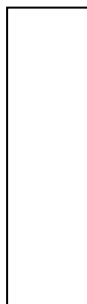
脱

だつ

する

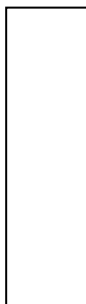
17

伝説の巨人が山を作ったという



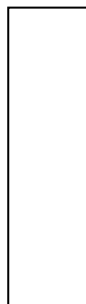
16

朝の日光をあびて目をさます



15

台所の床下に収納庫がある



14

熊は木のうろを冬の寝床にする



13

アンプで音を増幅する





4きゅう 32かん たんい1 B

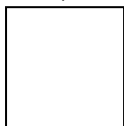
なまえ



/ 16

6

会社が

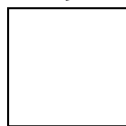


額

の赤字を出す

5

ヒーローが手から



線

を出す

4

ふとんに

日



を当ててぼす

3

毎朝六時に

起



する

2

電車のダイヤが

大



に乱れる

1



大

な台風が近づく

12

おやつのクッキーを一つ



ずつくばる

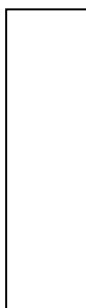
11

幾多の困難を乗り越える



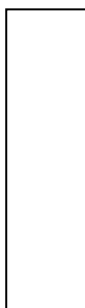
10

強い日差しから帽子で頭を守る



9

島を自転車で巡る



8

台所の



下

に収納庫がある

7

祖父に合わせて

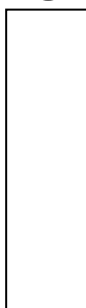
歩



を狭める

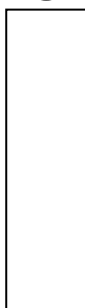
16

登山帽とリュックを準備する



15

カレンダーをめくると六月一日だった



14

大学で幾何学を学ぶ



13

堤防を巡回して点検する





4きゅう 32かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



弾

訓

音

たま はず ひ ダン
(む) (く)

・弾 はずむ
・弾力 だんりょく
・弾く ひく

部首

弾

ゆみへん

12画

弍

音

ニ

・弍 にか
・弍拾 にじゅう
・弍万円 にまんえん

部首

弍

しきがまえ

6画

影

訓

音

かげ エイ

・影絵 かげえ
・面影 おもかげ
・影響 えいさう

部首

影

さんづくり

15画

彩

音

サイ

・水彩画 すいさいが
・多彩 たさい
・色彩 しきさい

部首

彩

さんづくり

11画





4きゅう 32かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



征

征

音

セイ
エイ

- ・出征 しゅっせい
- ・征服 せいふく
- ・遠征 えんせい

部首

征

ぎょうにんべん

8画

彼

彼

訓

音

かの かれ ヒ

- ・彼岸 ひがなばな
- ・彼ら かれら
- ・彼岸 ひがな

部首

彼

ぎょうにんべん

8画

命

命

訓

音

いのち ミョウメイ
のち ヲ

- ・人命 じんめい
- ・生命 せいめい
- ・命 いのち

部首

命

くち

8画

社

社

訓

音

やしロ シャ

- ・神社 じんじや
- ・社会 しゃかい
- ・会社 かいしゃ

部首

社

しめすへん

7画





4きゅう 32かん たんい2 A

なまえ



/ 17

6

多^た

な行事が開かれる

5

大字で

万円^{まん えん}

と記入する

4

おじは

会^{かい}

で車を作っている

3

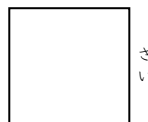
春の

岸^{がん}

に墓参りをする

2

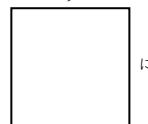
秋の山は

色^{しき}

が豊かだ

1

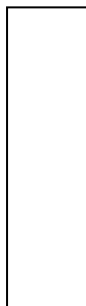
改ざんされないよう

拾^{じゅう}

と書く

12

道で見つけた子ねこの小さな命を守る



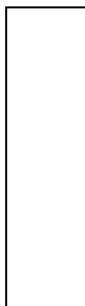
11

ファンが応援のために遠征する



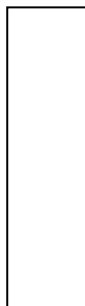
10

台風の影響で電車が止まる



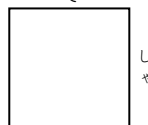
9

演奏会でバイオリンを弾く



8

大人になって

会^{かい}

の役に立つ

7

秋の土手に

岸^{がん}花^{はな}

が咲く

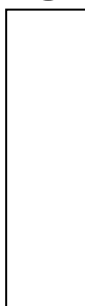
17

探検隊が南極へ遠征する



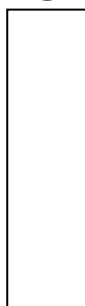
16

医者には病氣の人を助ける使命がある



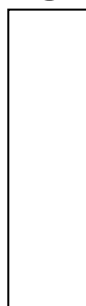
15

町に昔の面影が残る



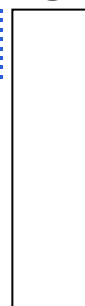
14

久しぶりの再会で話が弾む



13

弾力のあるマットの上で跳ぶ





4きゅう 32かん たんい2 B

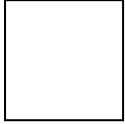
なまえ



/ 16

6

言論の



だん

圧

あつ

に反対する

5

火事の中から

人

じん



めい

をすくう

4

水は

生

せい



めい

にとって大切だ

3

ファンが応援のために

遠

えん



せい

する

2

台風の



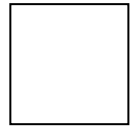
えい

響

きよう

で電車が止まる

1



だん

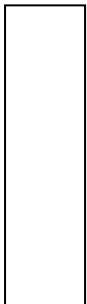
力

りよく

のあるマットの上で跳ぶ

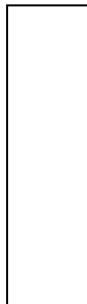
12

父は今日会社を休んで家にいる



11

春の彼岸に墓参りをする



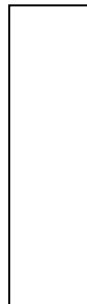
10

秋の山は色彩が豊かだ



9

契約書では二を式と書くことがある



8

エベレストを



せい

服

ふく

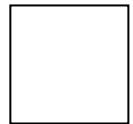
する

7

町に昔の

面

おも

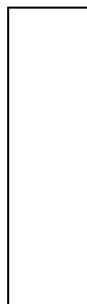


かけ

が残る

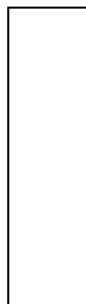
16

社会の勉強で町のお店を調べる



15

太陽の近くに彩雲が見えた



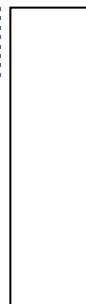
14

会費の領収書に金貳千円と書く



13

彼らは全国大会を目指す





4きゅう 32かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



微

微

音

ビ

・微量 びりょう
 ・微笑 びしょう
 ・微熱 びねつ

部首

微

ぎょうにんべん

13画

御

御

訓

音

おん ゴ ギョ

・御中 おんちゅう
 ・御所 ごしょ
 ・制御 せいぎよ

部首

御

ぎょうにんべん

12画

忙

忙

訓

音

いそが(しい)

ボウ

・忙殺 ぼうさつ
 ・忙しい いそがしい
 ・多忙 たぼう

部首

忙

りっしんべん

6画

徵

徵

音

チヨウ

・徵収 ちようしゅう
 ・象徴 しやうちょう
 ・特徴 とくちょう

部首

徵

ぎょうにんべん

14画





4きゅう 32かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



怖

怖

訓

音

こわ

フ

(い)

・ 恐怖心
きょうふしん

・ 恐怖
きょうふ

・ 怖い
こわい

部首

怖

りっしんべん

8画

怒

怒

訓

音

おこ

いか

ド

(る)

(る)

・ 怒り
いきり

・ 激怒
げきど

・ 怒る
おこる

部首

怒

こころ

9画

候

候

音

コウ

ウ

・ 時候
じこう

・ 気候
きこう

・ 天候
てんこう

部首

候

にんべん

10画

病

病

訓

音

や

やまい

ビョウ

(む)

(い)

ウ

・ 病人
びょうにん

・ 病院
びょういん

・ 病氣
びょうき

部首

病

やまいだれ

10画





4きゅう 32かん たんい3 A

なまえ



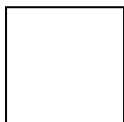
/ 16

6

ハトは平和の

象

しやう



ちやう

だ

5

チームは

防

ぼう



ぎやう

を固めて勝った

4



びやう

気

き

がなおって学校へ行く

3

判定に監督が

激

げき



ど

する

2

迷子の犬の

特

とく



ちやう

を張り紙に書く

1

機械を自動で

制

せい



ぎやう

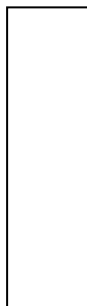
する

12

山の
天候
が急に変わる

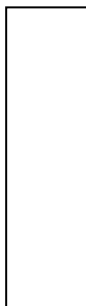
11

夜の墓地を一人で歩くのは怖い



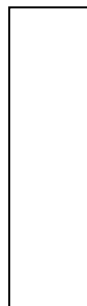
10

社長は多忙で休む暇もない



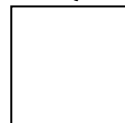
9

体調を崩して微熱が続く



8

ねつが出て



びやう

院

いん

へ行く

7

国会で



ど

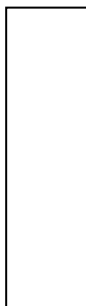
号

ごう

が飛び交う

16

空気中の微細なちりを取り除く



15

運動会の日は天候にめぐまれた



14

ホラー映画の恐怖に震える



13

部活と習い事で毎日が忙しい





4きゅう 32かん たんい3 B

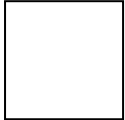
なまえ



/ 18

6

名画の女性の

笑
しょう
が美しい

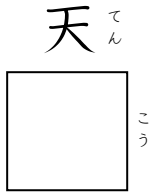
5

南の島は暖かい

気
き
だ

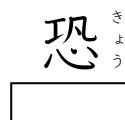
4

山の

天
てん
が急に変わる

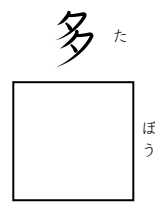
3

ホラー映画の

恐
きょう
に震える

2

社長は

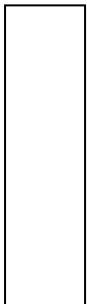
多
た
て休む暇もない

1

体調を崩して

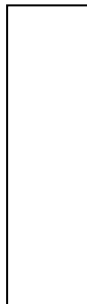
熱
ねつ
が続く

12

ねこの病気が
がすっかりよくなった

11

大切な本を汚されて兄が怒る

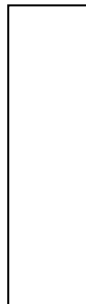


10

迷子の犬の特徴を
張り紙に書く

9

機械を自動で制御する



8

犬への

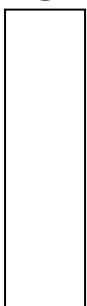
恐
きょう
心
しん
が消えた

7

年末は仕事に

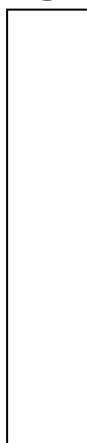
殺
さつ
される

18

病み上がりなので
体育を休む

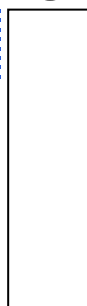
17

この塔は町の象徴的な存在だ



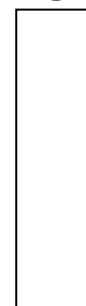
16

怒りをこらえて冷静に話す



15

判定に監督が激怒する



14

会社あての封筒に御中と書く



13

京都御所を見学する





4きゅう 32かん ふりかえり3 A

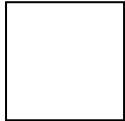
なまえ



/ 24

8

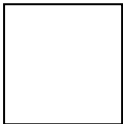
迷子の犬の

特^{とく}

を張り紙に書く

7

機械を自動で

制^{せい}

する

6

春の

岸^{がん}

に墓参りをする

5

秋の山は

色^{しき}

が豊かだ

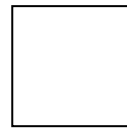
4

改ざんされないよう

拾^{じゅう}

と書く

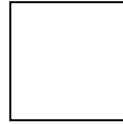
3

多^た

の困難を乗り越える

2

強い日差しから

子^し

で頭を守る

1

堤防を

回^{かい}

して点検する

16

ファンが応援のために遠征する



15

台風の影で電車が止まる



14

演奏会でバイオリンを弾く



13

毎朝六時に起床する



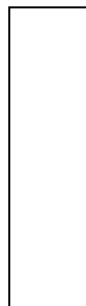
12

電車のダイヤが大幅に乱れる



11

巨大な台風が近づく



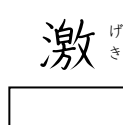
10

気^き

がなおって学校へ行く

9

判定に監督が

激^{げき}

をする

24

おじいさんの命日に花をそなえる



23

手紙の書き出しに時候のあいさつを入れる



22

山の天候が急に変わる



21

道で見た子ねこの小さな命を守る



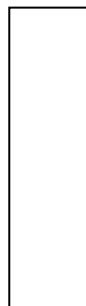
20

夏の夜にほたるが光る



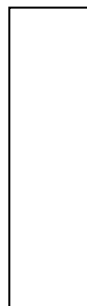
19

夜の墓地を一人で歩くのは怖い



18

社長は多忙で休む暇もない



17

体調を崩して微熱が続く





4きゅう 32かん ふりかえり3 A-2

なまえ



/ 24

8

大学で



何^か
学^{がく}
を学ぶ

7

鉄道の運転士が



制^{せい}
を^をか^かぶ^ぶる

6

名人の見事な技に



脱^{だつ}
する

5

カスたちの



業^{ぎょう}
が町に^が来る

4

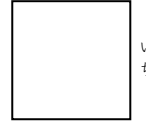
四国



礼^{れい}
の旅に^の出る

3

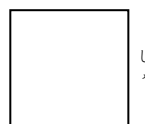
お正月のある



月^{がつ}
は^は寒^{さむ}い

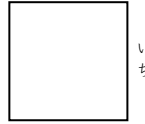
2

おじは



会^{かい}
で^で車^{くるま}を作^{つく}っている

1

小学校に入^いって

年^{ねん}
が^がた^たつ

16

医者には病^び気^きの人^{ひと}を助^{たす}ける
使^{つか}命^{めい}がある



15

月^{つき}光^{ひかり}
が海^{うみ}を^をて^てら^らし^して^ている



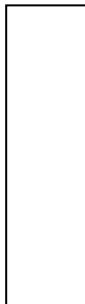
14

朝^{あさ}の^の日^ひ光^{ひかり}
を^をあ^あび^びて^て目^めを^をさ^さま^ます



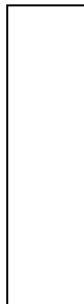
13

北^{きた}海^{かい}道^{どう}と沖^{おき}縄^{じやう}では
気^き候^{こう}が^がち^ちが^がう



12

運^{うん}動^{どう}会^{かい}の日^ひは
天^{てん}候^{こう}に^にめ^めぐ^ぐま^まれ^れた



11

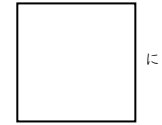
二の大字で



千^{せん}円^{えん}
と^と書^かく

10

大字で



万^{まん}円^{えん}
と^と記^き入^いする

9

負^ひけても

度^ど
と^とな^なく^く挑^{ちやう}戦^{せん}する

24

駅^{えき}前^{まえ}でギ^ギターの
弾^{だん}き語^ごり^りを^をする



23

作^{さく}家は
病^び床^{しょう}でも筆^{ひつ}を執^{しつ}り続^{つづ}けた



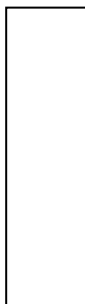
22

熊^{くま}は木^きのう^うろを冬^{ふゆ}の
寝^ね床^{しょう}に^にする



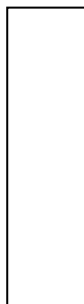
21

幅^{はく}広^{ひろ}い
年^{ねん}代^{だい}の人^{ひと}が参^{さん}加^かする



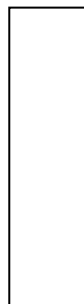
20

工^{こう}事^じで
道^{みち}幅^{はく}が^が広^{ひろ}がる



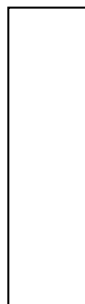
19

伝^{でん}説^{せつ}の
巨^{きょ}人^{じん}が山^{さん}を^を作^{つく}ったと^という



18

港^{こう}に
巨^{きょ}大^{だい}な客^{きやく}船^{せん}が着^ついた



17

手^てのひ^ひら^らの
生^{せい}命^{めい}線^{せん}を^をじ^じつと^と見^みる





4きゅう 32かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

社長は

多

ぼう

で休む暇もない

7

体調を崩して

び

熱

が続く

6

ファンが応援のために

遠

せい

する

5

台風の

えい

響

で電車が止まる

4

だん

力

のあるマットの上で跳ぶ

3

毎朝六時に

起

しょう

する

2

電車のダイヤが

大

はば

に乱れる

1

大

な台風が近づく

16

契約書では二を式と書くことがある

15

幾多の困難を乗り越える

14

強い日差しから帽子で頭を守る

13

島を自転車で巡る

12

山の天

こう

が急に変わる

11

水は

生

めい

にとって大切だ

10

ふとんに日

にっ

こう

を当ててほす

9

ホラー映画の

恐

きょう

に震える

24

ねこの病気がすっかりよくなった

23

父は今日会社を休んで家にいる

22

おやつのクッキーを一つずつくばる

21

大切な本を汚されて兄が怒る

20

迷子の犬の特徴を張り紙に書く

19

機械を自動で制御する

18

春の彼岸に墓参りをする

17

秋の山は色彩が豊かだ





4きゅう 32かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



恐

訓

音

おそ
(ろしい)おそ
(れる)キョウ
ウ・ 恐ろしい
おそろしい・ 恐れ
おそれ・ 恐縮
きょうしゆく

部首

恐
心

こころ

10
画

恋

訓

音

こい
(しい)

こい

こ(う)
レン・ 恋う
こう・ 恋愛
れんあい・ 初恋
はつこい

部首

恋
心

こころ

10
画

恥

訓

音

は
(ずかしい)は
(じらう)は
じは
(じる)

チ

・ 恥じる
はじる・ 厚顔無恥
こうがんむち・ 恥
はじ

部首

恥
心

こころ

10
画

恒

音

コウ
ウ・ 恒久的
こうきうてき・ 恒星
こうせい・ 恒例
こうれい

部首

恒
心

りっしんべん

9
画



4きゅう 32かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



悩

悩

訓

音

なや
(ます)なや
(む)

ノウ

・悩
なや
ます・苦悩
くのう・悩む
なやむ

部首

悩

りっしんべん

10画

恵

恵

訓

音

めぐ
(む)

エ

ケイ

・知恵
ちえ・恩恵
おんけい・恵む
めぐむ

部首

恵

こころ

10画

養

養

訓

音

やしな
(う)

ヨウ

・教養
きょうよう・栄養
えいよう・養う
やしなう

部首

養

しよく

15画

梅

梅

訓

音

うめ

バイ

・梅の花
うめのはな・梅見
うめみ・梅
うめ

部首

梅

きへん

10画





4きゅう 32かん たんい4 よみのれんしゅ
う2

なまえ



恐

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
恐

訓 音

おそ キヨウ
おそ (ろい)
おそ (れる)
・ 恐ろしい
・ 恐れ
・ 恐縮 (きょうしゆく)

恥

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
恥

訓 音

は チ
は (じらう)
は (じ)
は (じらう)
・ 恥づかしい
・ 恥
・ 恥じらう
・ 恥づかしい
・ 恥

恋

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
恋

訓 音

こい レン
こい
こ (う)
こい (しい)
・ 恋愛 (れんあい)
・ 初恋 (はつこい)
・ 恋しい

部首 恐 10画
こころ

部首 恥 10画
こころ

部首 恋 10画
こころ





4きゅう 32かん たんい4 A

なまえ



/ 20

7

科学技術の

恩 おん

を受け
る

6

久的 ぎゅう
的 てき

な平和を願う

5

胸に秘めた



心 こころ

を手紙につづる

4

家族で



見 み

に出かける

3

みんなて

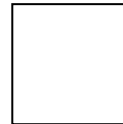
知 ち



を出し合う

2

夏



例 れい

の花火大会が開かれる

1

初 はつ



を歌った曲が人気だ

14

大雨で川があふれる
恐れ

がある



13

はたらいで家族を養う

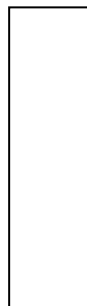
養う



12

どちらの高校を受けるか悩む

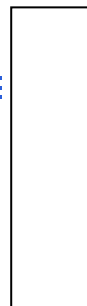
悩む



11

旅の恥はかき捨て

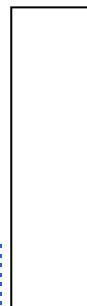
恥はかき捨て



10

お手数をおかけして恐縮です

恐縮です



9

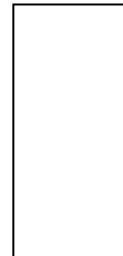
二月に

の花 はな
がさく

がさく

8

自然が人々に豊かな実りを



めぐむ

20

たくさん運動して体力を養う

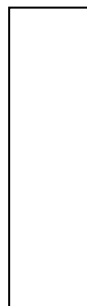
養う



19

セールの電話が住人を悩ます

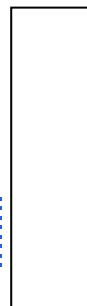
悩ます



18

小説で主人公の苦悩を描く

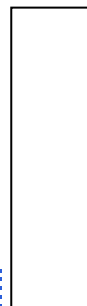
苦悩を描く



17

不用意な自分の発言を恥じる

恥じる



16

厚顔無恥な態度

無恥な態度



15

夜の山道は恐ろしい

恐ろしい





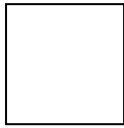
4きゅう 32かん たんい4 A-2

なまえ



/ 15

5



み

の雨が降る

4

人は



温

動物

ぶつ
だ

3

太陽は



星

の
一つだ

2

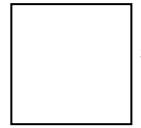
主人公が

失



から立ち直る

1



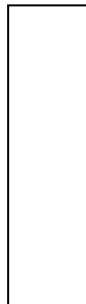
愛

を描いた映画を見る

10

恐る
恐る
つり橋を渡る

9

ほめられて
恐縮する

8

恥ずかしい

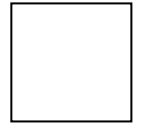


7

お礼を言われた妹が少し
恥じらう

6

天氣に

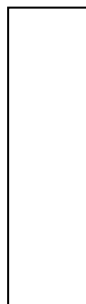


まれる

15

読書は
教養を深めるのに役立つ

14

病気のときは
栄養のあるものを食べる

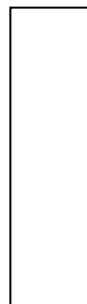
13

主将として
思い悩む
ことが多い

12

梅雨の湿気は
悩ましい

11

恥を
忍んで先輩に助けを求める



4きゅう 32かん たんい4 B

なまえ



/ 19

7

お礼を言われた妹が少し

はじらう

6

不用意な自分の発言を

はじる

5

失敗を

おそれる

ことはない

4

好ききらいせずに

えい

をとる

3

小説で主人公の

く

を描く

2

人前で

赤

あか

はじ

をかく

1

お手数をおかけして

きよう

縮

しゆく

です

14

恋愛を描いた映画を見る

はじらう

13

梅の花がさくと春が近い

はじる

12

自然が人々に豊かな実りを恵む

おそれる

11

夏恒例の花火大会が開かれる

えい

10

初恋を歌った曲が人気だ

く

9

はば広い

教

きよう

よう

を身につける

8

祖父は膝の痛みが

なや

み

の種だ

19

日曜日に公園へ梅見に行く

はじる

18

仮設でなく恒久的な住宅を建てる

えい

17

みんなで知恵を出し合う

えい

16

科学技術の恩恵を受ける

えい

15

恋う

はじる





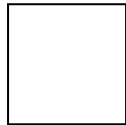
4きゅう 32かん たんい4 B-2

なまえ



/ 14

5

試合の後
は一日休きゅう

する

4

厚こう
顔がん
無む

な態度

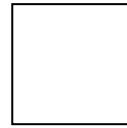
3

大敗の

辱じよく

を晴らす

2



らく

明日は雨だろう

1

高い所に

怖ふ

を感じる

10

恒
常
的

な人手不足に悩む

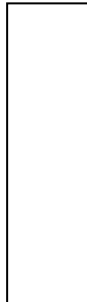


9

年末

恒
例

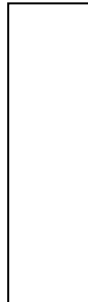
の大掃除をする



8

ドラマで主役の
恋
人

を演じる



7

寒い日は温かい鍋料理が
恋
しい

6

落ち葉が土の

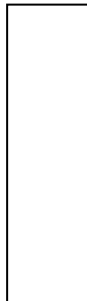
分ぶん

になる

14

今年は庭で
梅の
実

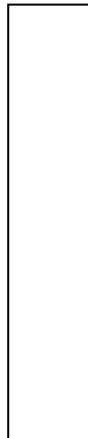
がたくさんなった



13

松
竹
梅

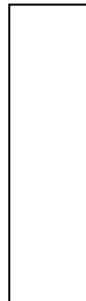
はおめでたい植物だ



12

海の
恵
み

を料理に生かす



11

生活の
知
恵

を本にまとめる





4きゅう 32かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



惨

惨

音

サン

・惨状 さんじょう
・惨事 さんじ
・悲惨 ひさん

部首

惨

りっしんべん

11画

惑

惑

訓

まど
(う)

音

ワク

・惑星 わくせい
・迷惑 めいわく
・惑う まどう

部首

惑

こころ

12画

慢

慢

音

マン

・慢心 まんしん
・我慢 じまん
・我慢 がまん

部首

慢

りっしんべん

14画

慎

慎

訓

つつし
(む)

音

シン

・慎重 つつしみ
・慎重 しんちょう
・慎む つつむ

部首

慎

りっしんべん

13画





4きゅう 32かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



憶

憶

音

オク

- ・記憶力 きおくりよく
- ・憶測 おくそく
- ・記憶 きおく

部首

憶

りっしんべん

16画

慮

慮

音

リヨ

- ・配慮 はいりよ
- ・考慮 こうりよ
- ・遠慮 えんりよ

部首

慮

こころ

15画

造

造

訓

つく(る)

音

ゾウ

- ・建造 けんぞう
- ・製造 せいぞう
- ・造る つくる

部首

造

しんによう

10画

桜

桜

訓

さくら

- ・夜桜 よざくら
- ・山桜 さんざくら
- ・桜 さくら

部首

桜

きへん

10画





4きゅう 32かん たんい5 A

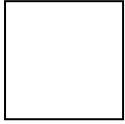
なまえ



/ 16

6

大人として



つつし

み

を持つ

5

太陽系の



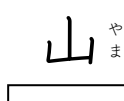
わく

星

せい
を調べる

4

遠くの山に



やま

山

ざくら

がさいている

3

遠

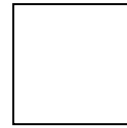
えん



りよ

なく質問してください

2



しん

重

ちよう

に車を運転する

1

大きな音で近所に

迷

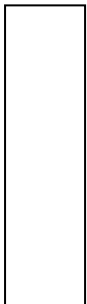
めい



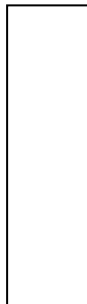
わく

をかける

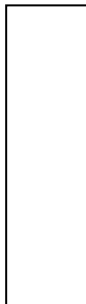
12

港で大きな船を
造る

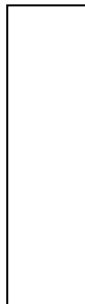
11

幼いころの
記憶
がよみがえる

10

テスト前はゲームを
我慢
する

9

戦争の
悲惨
な歴史を学ぶ

8

家族で公園の

夜

よ



ざくら

を見に行く

7

天候を

考

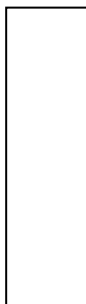
こう



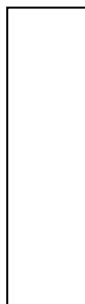
りよ

して日程を決める

16

かんづめに書かれた
製造
の日付を見る

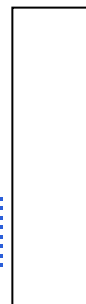
15

その日のことは
記憶
にない

14

祖父の
自慢
話を何度も聞く

13

テストの結果は
悲惨
だった



4きゅう 32かん たんい5 B

なまえ

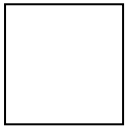


/ 16

6

手作りのジャムが店の

白



だ

5

過去の



事

を教訓にする

4

ロボットが部品を

製



する

3

幼いころの

記



がよみがえる

2

テスト前はゲームを

我



する

1

戦争の

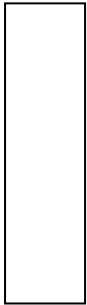
悲



な歴史を学ぶ

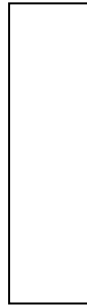
12

入学式の日在校庭の桜がさく



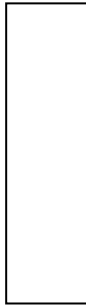
11

遠慮なく質問してください



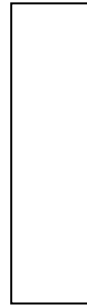
10

健康のために塩分を慎む



9

甘い誘いに心が惑う



8

大きな船を

建



する

7

確かめずに

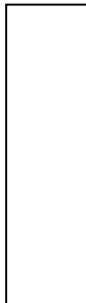


測

で話す

16

ハイキングの道で山桜の花を見つける



15

電車内での通話をご遠慮ください



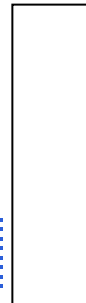
14

慎重に車を運転する



13

大きな音で近所に迷惑をかける





4きゅう 32かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



戯

音
ギ

- 鳥獣戯画 (ちようじゆうぎが)
- 戯曲 (ぎきょく)
- 児童戯 (じどうぎ)

部首
戯 15画
ほこ

戒

訓
いまし(める)
音
カイ

- 警戒 (けいかい)
- 戒め (いましめ)
- 警戒 (けいかい)

部首
戒 7画
ほこ

払

訓
はら(う)

- 前払 (まえばらい)
- 支払 (しはらい)
- 払 (はらう)

部首
払 5画
てへん

扇

訓
おうぎ
音
セン

- 扇風機 (せんふうき)
- 扇形 (せんがた)
- 扇子 (せんず)

部首
扇 10画
とだれ

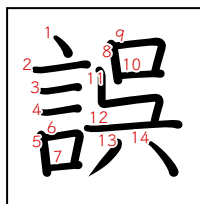


4きゅう 32かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ

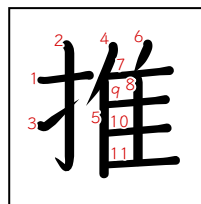


誤



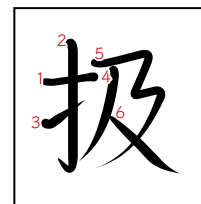
訓	音
あやま(る)	ゴ
・誤答 ごとう	・誤解 ごかい
・誤る あやまる	

推



訓	音
お(す)	スイ
・推定 すいてい	・推理 すいり
・推す おす	

扱



訓
あつか(う)
・取り扱い とりあつかい
・扱い あつかい
・扱(う) あつかう

部首	誤	14画
	ごんべん	

部首	推	11画
	てへん	

部首	扱	6画
	てへん	





4きゅう 32かん たんい6 A

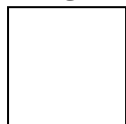
なまえ



/ 14

5

失敗を



いまし

め

とする

4

よく話し合っ



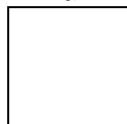
こ

解

を

3

特別な



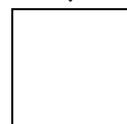
あつか

い

を受ける

2

落語家が



せん

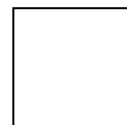
子

を

1

大雨への

敬言

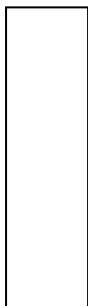


かい

を

10

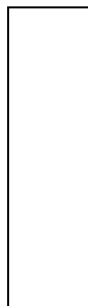
コートに付いた雪を



払う

9

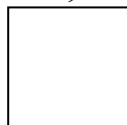
そんな計画は



に

8

テストの



こ

答

を

7

取

り



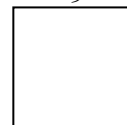
あつか

い

に

6

倉庫から



せん

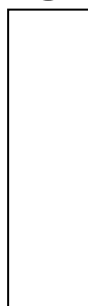
風

機

を

14

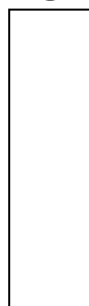
ばくの



が

13

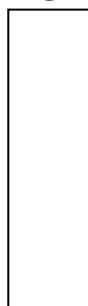
畑に



を

12

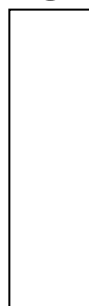
この



は

11

審査員が



を





4きゅう 32かん たんい6 B

なまえ



/ 14

5

旅行代金を

前まえ

ばら

い

する

4

シェークスピアの



ぎ

曲きょく

を読む

3

ヒントから答えを



すい

理り

する

2

レジで

支し

はら

い

を済ませる

1

そんな計画は

児じ

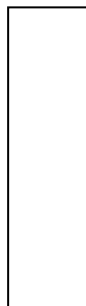
ぎ

に等しい

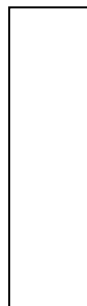
10

計算の仕方を誤ごる

9

古い資料を丁寧に扱あう

8

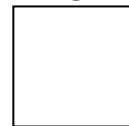
落語家が扇あふ子こを箸はしに見立てる

7

大雨への警けい戒かいを強める

6

化石の年代を

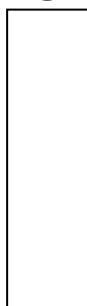


すい

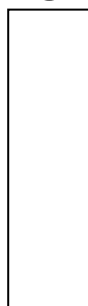
定てい

する

14

言葉が足りずに友人の誤ご解かいを招く

13

図書館の本を大切に扱あう

12

扇あふ形の面積を求める

11

失敗を戒かいめとする



4きゅう 32かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

みんなで

知^ち

を出し合う

7

初^{はつ}

を歌った曲が人気だ

6

判定に監督が

激^{げき}

する

5

機械を自動で

制^{せい}

する

4

春の

岸^{がん}

に墓参りをする

3

改ざんされないよう

拾^{じゅう}

と書く

2

多^た

の困難を乗り越える

1

堤防を

回^{かい}

して点検する

16

夏恒例の花火大会が開かれる



15

迷子の犬の特徴を張り紙に書く



14

秋の山は色彩が豊かだ



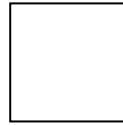
13

強い日差しから帽子で頭を守る



12

特別な



い

を受ける

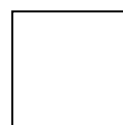
11

大雨への

警^{けい}

を強める

10

遠^{えん}

なく質問してください

9

大きな音で近所に

迷^{めい}

をかける

24

計算の仕方を誤る



23

入学式の日に校庭の桜がさく



22

梅の花がさくと春が近い



21

ねこの病気がすっかりよくなった



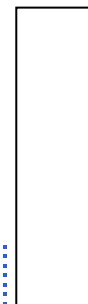
20

父は今日会社を休んで家にいる



19

おやつのクッキーを一つずつくばる



18

落語家が扇子を箆に見立てる



17

健康のために塩分を慎む





4きゅう 32かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

水は

生^{せい}

にとって大切だ

7

ふとんに

日^{にっ}

を当ててほす

6

レジで

支^し

いを済ませる

5

テスト前はゲームを

我^が

する

4

人前で

赤^{あか}

をかく

3

社長は

多^た

で休む暇もない

2

台風の

響^{きよう}

で電車が止まる

1

電車のダイヤが

大^{おお}

に乱れる

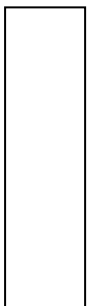
16

ファンが応援のために遠征する



15

演奏会でバイオリンを弾く



14

毎朝六時に起床する



13

巨大な台風が近づく



12

南の島は暖かい

気^き

だ

11

ロボットが部品を

製^{せい}

する

10

好ききらいせずに

栄^{えい}

をとる

9

山の天



が急に変わる

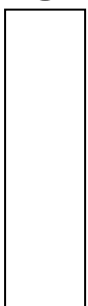
24

審査員がこの絵を大賞に推す



23

そんな計画は兎戯に等しい



22

幼いころの記憶がよみがえる



21

戦争の悲惨な歴史を学ぶ



20

どちらの高校を受けるか悩む



19

お手数をおかけして恐縮です



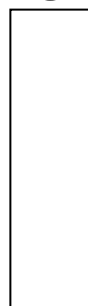
18

夜の墓地を一人で歩くのは怖い



17

体調を崩して微熱が続く





4きゅう 32かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

床

部首



5

幾

部首



4

幅

部首



3

帽

部首



2

巨

部首



1

巡

部首



12

征

部首



11

彼

部首



10

影

部首



9

彩

部首



8

弾

部首



7

弑

部首



18

怖

部首



17

怒

部首



16

忙

部首



15

徴

部首



14

微

部首



13

御

部首





4きゅう 32かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

悩

部首



5

恵

部首



4

恥

部首



3

恒

部首



2

恐

部首



1

恋

部首



12

憶

部首



11

慮

部首



10

慢

部首



9

慎

部首



8

惨

部首



7

惑

部首



17

扱

部首



16

払

部首



15

扇

部首



14

戲

部首



13

戒

部首





4きゅう 32かん かんじをえらぶ

なまえ



/ 15

三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字は左の枠の中から一つ選んで書け。

巨 嘆
巡 帽
肪 幅
端 抗
幾 薪

床 荒
燥 影
征 鬼
押 彩
涙 弾

倒 恋
霧 御
尽 微
慢 怒
徴 鈍

5

分
度
多

10

討
出
遠

15

文
愛
初

4

道
値
肩

9

人
絵
響

14

激
号
気

3

脱
子
制

8

多
精
雲

13

収
候
象

2

漢
木
額

7

丸
連
力

12

笑
力
細

1

回
礼
業

6

温
下
屋

11

者
中
殿





4きゅう 32かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

起床

5

幾多

4

増幅

3

脱帽

2

巨大

1

巡回

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

未定 読書 急行 左右 温暖

14

象徴

13

微熱

12

防御

11

遠征

10

彼岸

9

影響

8

異彩

7

弾圧

20

恩恵

19

赤恥

18

恒例

17

失恋

16

恐怖

15

激怒





4きゅう 32かん はんたいとにたいみ

なまえ



/ 22

6

対

暗黒

|

明

5

対

圧勝

|

敗

4

対

単調

|

多

3

対

軽率

|

重

2

対

大量

|

量

1

対

就寝

|

起

類
：類義語対
：対義語

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、
□へ漢字一字を書きましよう。同じ読みは一度ずつ使います。

こう・さい・ざん・しょう・しん・び

14

類

慣例

|

例

13

類

若干

|

分

12

類

大木

|

木

11

対

健康

|

弱

10

対

解任

|

任

9

対

攻撃

|

防

8

対

忘却

|

記

7

対

実父

|

父

いく・おく・きょ・ぎょ・こう・びょう・めい・よう

22

類

特質

|

特

21

類

尊大

|

高

20

類

世間

|

会

19

類

脚本

|

曲

18

類

用心

|

警

17

類

疑念

|

疑

16

類

出陣

|

出

15

類

迫害

|

圧

かい・ぎ・しゃ・せい・だん・ちょう・まん・わく





4きゅう 32かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 堤防を準回して点検する

誤
正

2 会社が扱額の赤字を出す

誤
正

3 名人の見事な技に脱坊する

誤
正

4 アンプで音を増服する

誤
正

5 大学で汽何学を学ぶ

誤
正

6 ごみの山が害虫の温傷になる

誤
正

7 改ざんされないよう二拾と書く

誤
正

8 言論の暖圧に反対する

誤
正

9 新人作家が異菜を放つ

誤
正

10 台風の鋭響で電車が止まる

誤
正

11 秋の土手に被岸花が咲く

誤
正

12 ファンが応援のために遠誠する

誤
正

13 京都五所を見学する

誤
正

14 衛兵は尾動だにしない

誤
正

15 ハトは平和の象調だ

誤
正

16 旅館は夏が繁防期だ

誤
正

17 船長が大声で努鳴る

誤
正

18 ホラー映画の恐付に震える

誤
正

19 主人公が失連から立ち直る

誤
正

20 厚久的な平和を願う

誤
正

21 厚顔無遅な態度

誤
正

22 みんなで知絵を出し合う

誤
正

23 小説で主人公の苦濃を描く

誤
正

24 過去の蚕事を教訓にする

誤
正





4きゅう 32かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



冒

冒

訓

おか
(す)

音

ボウ

- ・感冒 かんぼう
- ・冒頭 ぼうとう
- ・冒険 ぼうけん

部首

冒

ひらび

9画

許

許

訓

ゆる
(す)

音

キヨ

- ・許容 きよう
- ・特許 とくしよ
- ・許可 きょか

部首

許

ごんべん

11画

順

順

音

ジュン

- ・順位 じゆんい
- ・手順 てじゆん
- ・順番 じゆんばん

部首

順

おおがい

12画

召

召

訓

め
(す)

音

シヨウ

- ・召集 しょうしゅう
- ・召使い めしつかい
- ・召喚 しょうかん

部首

召

くち

5画

奇

奇

音

キ

- ・奇跡 きせき
- ・奇妙 きみょう
- ・奇数 きすう

部首

奇

だい

8画

副

副

音

フク

- ・副作用 ふくさよう
- ・副題 ふくだい
- ・副食 ふくしょく

部首

副

りつとう

11画

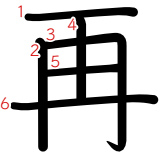


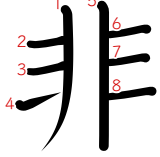
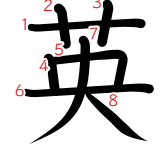


4きゅう 32かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



再		談		二	
	訓 音 ふた サ サイ たた (ひ)		音 ダン		訓 音 ふた ふた ニ (こ)
	・再 利用 さいりよう ・再 開 さいかい ・再 会 さいかい		・面 談 めんだん ・会 談 かいだん ・相 談 そうだん		・二 人 ふたり ・二 本 にほん ・二 月 にがつ
	部 首 再 どうがまえ 6画		部 首 談 ごんべん 15画		部 首 二 に 2画

姓		非		英	
	音 ショウ セイ ウ		音 ヒ		音 エイ
	・同 姓 どうせい ・旧 姓 きゅうせい ・姓 名 せいめい		・非 難 ひなん ・非 力 ひりき ・非 常 ひじょう		・英 文 えいぶん ・英 国 えいこく ・英 語 えいご
	部 首 姓 おんなへん 8画		部 首 非 あらず 8画		部 首 英 くさかんむり 8画





4きゅう 32かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 アンプで音を 増 ぞう □ フク する	7 今日の □ フク 菜 さい はサラダだ	6 応援席で 野 や 球 きゅう □ ボウ を振る	5 夏休みに無人島で □ ボウ 険 けん する	4 外で遊ぶには先生の □ キヨ 可 か がいる	3 □ キヨ 大 だい な台風が近づく	2 □ ジュン 序 じょ よく並んでバスに乗る	1 四国 □ ジュン 礼 れい の旅に出る
16 父の会社の 商 しょう □ ダン がまとまった	15 言論の □ ダン 圧 あつ に反対する	14 大字で □ ニ 万 まん 円 えん と記入する	13 かくれんぼで □ ニ 十 じゅう まで数える	12 毎朝六時に 起 き □ シヨウ する	11 臨時国会が □ シヨウ 集 しゅう される	10 番号が □ キ 数 すう の人から発表する	9 大学で □ キ 何 か 学 がく を学ぶ
24 同窓会では 旧 きゅう □ セイ で呼び合う	23 スペインがインカを □ セイ 服 ふく した	22 秋の土手に □ ヒ 岸 がん 花 はな が咲く	21 ずるをして □ ヒ 難 なん を浴びる	20 台風の □ エイ 響 きょう で電車が止まる	19 アメリカの人と □ エイ 語 ご で話す	18 秋の山は 色 しき □ サイ が豊かだ	17 雨がやんで試合が □ サイ 開 かい する

